

令和3年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
地域理学療法学総論		講義・演習	酒巻 直美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
現在の保健・医療・福祉の制度や動向の変化は著しく、地域リハビリテーションの中の地域理学療法分野においても大きく変化している。本講義では、諸制度や関連機関との多職種連携を学び、地域理学療法分野に必要な知識の習得と、主に生活期の理学療法士の役割について理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 地域リハビリテーションと地域理学療法にかかわる知識を習得する。2. 様々な制度を理解し、諸制度下での理学療法について説明できる。3. 生活期の理学療法について説明できる。4. 演習を通し課題の内容を深く理解する。				
回	内容			
1	地域リハビリテーション総論			
2	障害と生活の理解(1)			
3	障害と生活の理解(2)			
4	地域理学療法の視点(1)			
5	地域理学療法の視点(2)			
6	地域理学療法と制度(1)			
7	地域理学療法と制度(2)			
8	地域理学療法の実践(1)			
9	地域理学療法の実践(2)			
10	課題ワーク 1			
11	課題ワーク 2			
12	課題ワーク 3			
13	課題ワーク 4			
14	課題ワーク 5			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	40%			
レポート				
小テスト				
平常点	10%	授業態度・課題への取り組みを評価する		
その他	50%	講義録の提出10%・課題の成果物及び発表40%		
自由記載	講義録や課題の提出については指示を守ること			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載	随時プリントを配布する。必ず講義録をファイルにまとめること。			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
15レクチャーシリーズ理学療法テキスト地域理学療法学	石川朗（編）		中山書店	
CrossLink理学療法テキスト地域理学療法学	浅川康吉（編）		メジカルビュー社	
自由記載				
備考				
不明な用語や漢字は適宜辞書で調べる				